



NS Solutions

 NIPPON STEEL

FY2025/3Q決算実績

2026年1月30日

日鉄ソリューションズ株式会社

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

皆さんこんにちは。日鉄ソリューションズの東條でございます。

本日はお忙しい中、当社決算説明会にご出席いただき、
誠にありがとうございます。

本日15：30 に発表いたしました第3四半期決算の内容について
ご説明いたします。

2025年度3Q実績

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

最初に、第3四半期の実績からご説明いたします。

I -1. FY2025/3Q連結業績

単位：億円

- ・好調な事業環境の中、インフォコム影響も含め、売上収益・売上総利益は大幅増
- ・収益モデル変革に向けた投資を主体とした販管費増をカバーし営業利益は+5%増

	A FY2024 3Q	B		C Infocom 除く	D=B+C FY2025 3Q	E=B-A Infocom 除く	F=D-A 対前年 差異	増減率
		Infocom 除く	Infocom 影響*					
売上収益	2,403	2,616	138	2,754	+213	+351	15%	
売上総利益	593	667	64	731	+74	+138	23%	
<売上総利益率>	<24.7%>	<25.5%>		<26.5%>	<+0.8%>	<+1.9%>		
販売費及び 一般管理費等	297	357	*	421	+60	+124	42%	
営業利益	296	310	-0	310	+14	+14	5%	
<営業利益率>	<12.3%>	<11.9%>		<11.3%>	<-0.5%>	<-1.1%>		
税引前利益	303	*取得関連費用(7億円), PPA(10億円)を含む		318		+15	5%	
親会社の所有者に 帰属する当期利益	204			211		+7	4%	

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

3

まず連結業績ですが、需要環境は引き続き順調です。

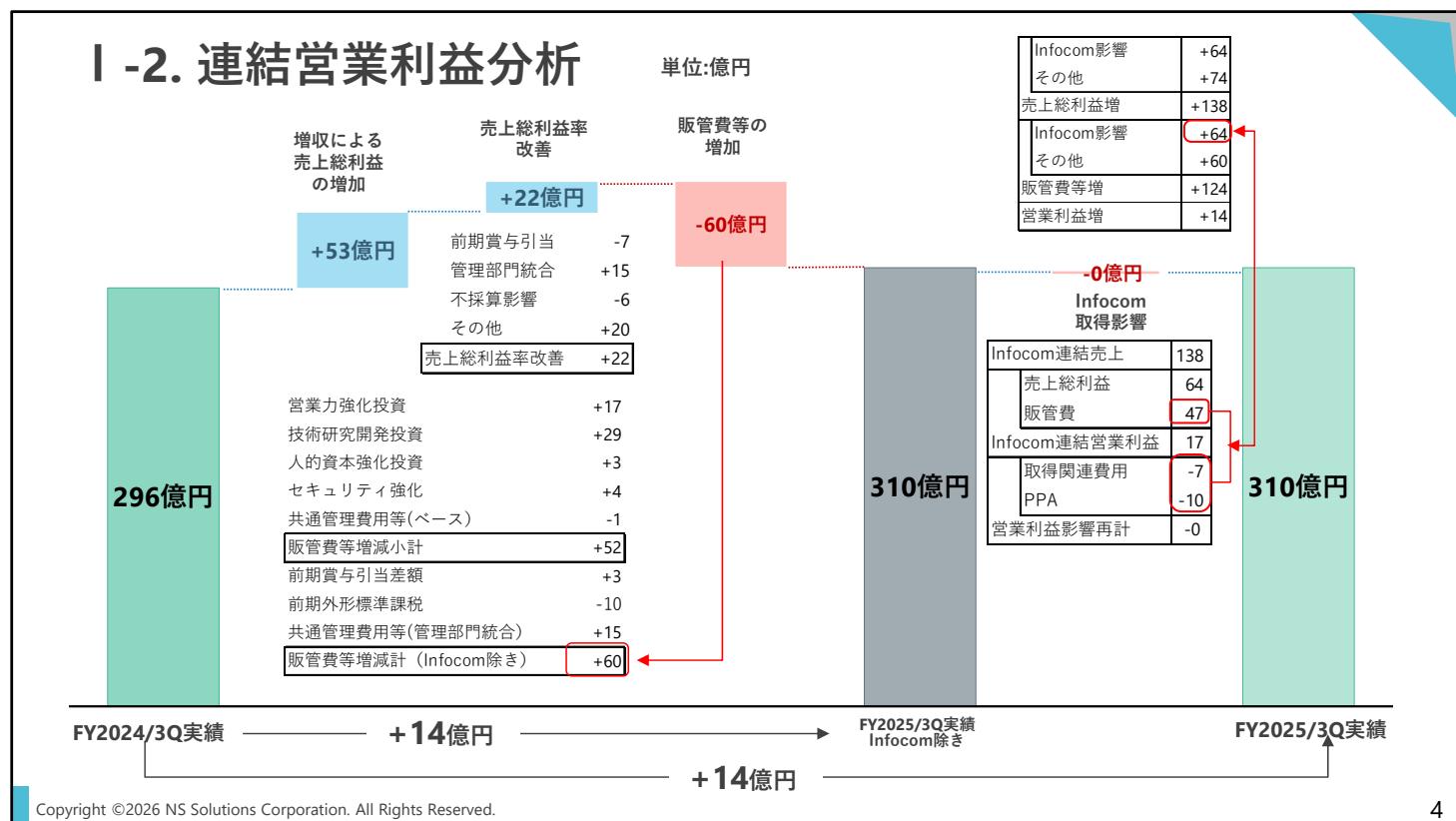
売上収益は、2,754億円と、対前年同期比+351億円、+15%の増収となりました。この中には、第二四半期から連結したインフォコムの影響が138億円含まれておりますが、それを除いたベースでも+213億円、9%の増収となります。

売上総利益は731億円で対前年同期比+138億円、+23%の増、売上総利益率は26.5%、対前年同期比+1.9ポイントと大きく改善する事が出来ました。利益率の改善の分析については後ほどご説明いたします。

販管費等につきましては、収益モデル変革に向けた投資を前倒しで実行している事に加え、取得関連費用を含めたインフォコム部分の増加もあり、対前年同期比+124億円増の421億円です。

営業利益は、対前年同期比+14億円、+5%増の310億円となり、親会社の所有者に帰属する当期利益は、対前年同期比+7億円、+4%増の211億円となりました。

尚、売上収益、売上総利益、営業利益、当期利益とともに第3四半期累計としては過去最高値となっております。



営業利益増減の分析ですが、まずはインフォコム影響を除いた部分をご説明します。

増収による売上総利益の増加が+53億円です。

売上総利益率の改善は+22億円です。

この中には、前期の賞与引当影響が-7億円、
当期の管理部門統合影響が+15億円、
上期の不採算案件の影響が-6億円あり、
これらを除いた正味の売上総利益率改善効果は、
+20億円、+0.8ポイントほどの改善であります。

販管費等の増加+60億円のうち、組織改正影響や前期一過性要因を除いた正味の増加は+52億円となっております。

インフォコムの影響は、正味の営業利益17億円程度に
取得関連費用-7億円とPPA-10億円がネットされ、
ほぼイーブンとなり、

全社の営業利益は対前年同期比+14億円という結果となりました。

I -3.サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

- 好調な事業環境の中、各分野とも増収

	A FY2024/3Q 実績	B FY2024/3Q 実績 (組替え後)	C=B-A 組替え 影響*	D FY2025/3Q 実績	D-B 対前年 差異
ビジネスソリューション	1,476	1,428	-47	1,564	+9% +135
産業・鉄鋼	693	693		757	+65
流通・プラットフォーマー	443	396	-47	462	+67
金融	340	340		344	+4
コンサルティング＆デジタルサービス	563	611	+47	656	+7% +45
官公庁・教育機関向け	149	149		181	+32
ITインフラ・ソリューション等	415	462	+47	475	+13
グループ事業	364	364		534	+47% +171
合計	2,403	2,403		2,754	+15% +351
(参考) 日本製鉄向け	476	476		527	+51

*2025年4月よりテレコム分野の一部につき、流通・プラットフォーマーからコンサルティング＆デジタルサービスへの組替えを実施しており、
前期比較につきましては、組替え後の数値との比較を掲載しております。

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

5

サービス・顧客業種別売上収益の状況であります。

詳細は次のスライドでご説明いたしますが、
どの部門も概ね順調な伸びとなっております。

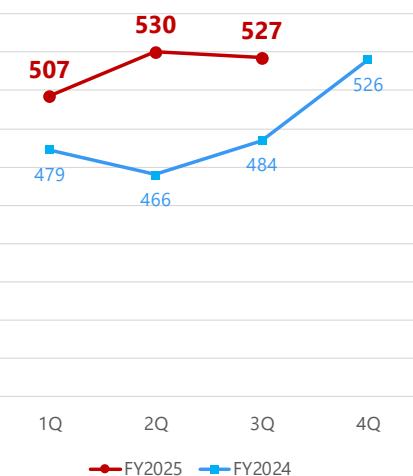
尚、グループ事業の伸びが対前年同期比+171億円、+47%の増加と
大きくなっていますが、

この中には、昨年7月から連結子会社となった
インフォコムの影響が+138億円ほど含まれております。

I -4. サービス・顧客業種別売上収益 ビジネスソリューション

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2024/3Q 実績 (組替え後)	FY2025/3Q 実績	対前年 差異
ビジネスソリューション	1,428	1,564	+9% +135
産業・鉄鋼	693	757	+65
流通・プラットフォーマー	396	462	+67
金融	340	344	+4

産業・流通分野が回復傾向

- ・産業・鉄鋼は、自動車/自動車部品、産業機械、電機精密機械、化学素材、日本製鉄向けを主体に増収
- ・流通・プラットフォーマー向けは旅行・小売り分野主体に増収
- ・金融分野は前年同期のOracle案件の反動をアセット型等でカバー

1Q 2Q 3Q 4Q

FY2025 FY2024

* FY2024は、テレコム組替え後

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

6

ビジネスソリューション部門の状況です。

売上収益は対前年同期比+9%、+135億円の増加であります。

産業分野では、自動車、産機、電機、化学等が好調でした。

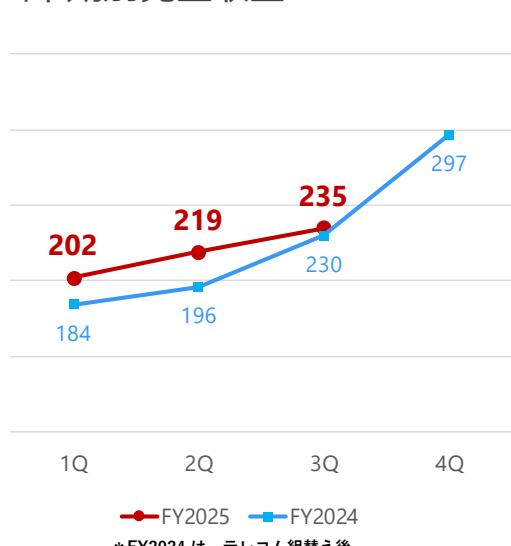
流通・プラットフォーマー向けは、旅行や小売り分野中心に増加しています。

金融分野では、前年同期にありましたOracle案件の反動をアセット型ビジネスを主体にカバーする事が出来ました。

I -5. サービス・顧客業種別売上収益 コンサルティング&デジタルサービス

単位：億円

四半期別売上収益（億円）



FY2024/3Q 実績 (組替え後)	FY2025/3Q 実績		対前年 差異	
	実績	対前年 差異	実績	対前年 差異
コンサルティング&デジタルサービス	611	+7%	656	+45
官公庁・教育機関向け ITインフラ・ソリューション等	149 462	+32 +13	181 475	

官公庁向け、CMP、セキュリティ分野を中心に増収

ITインフラ系の前年同期比主な増減（億円）

- ・クラウド< CMP > (+19)
- ・セキュリティ (+9)

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

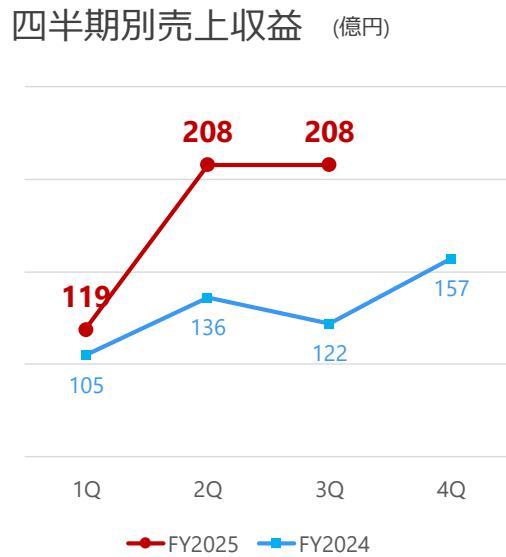
7

コンサルティング&デジタルサービス部門の売上収益は、
対前年同期比+7%、+45億円の増となる656億円となりました。

ITインフラ系では、クラウドソリューション分野や
セキュリティ関係が好調に推移しております。

I -6. サービス・顧客業種別売上収益 グループ事業

単位：億円



グループ事業	FY2024/3Q 実績	FY2025/3Q 実績	対前年 差異
	364	534	+47% +171

インフォコム連結影響で大幅増、
他のグループ会社も好調

- ・インフォコム（連結） +138億円
- ・JVにおけるERP案件が引き続き好調
- ・中部・九州等の地域子会社における各地元企業向け案件が好調

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

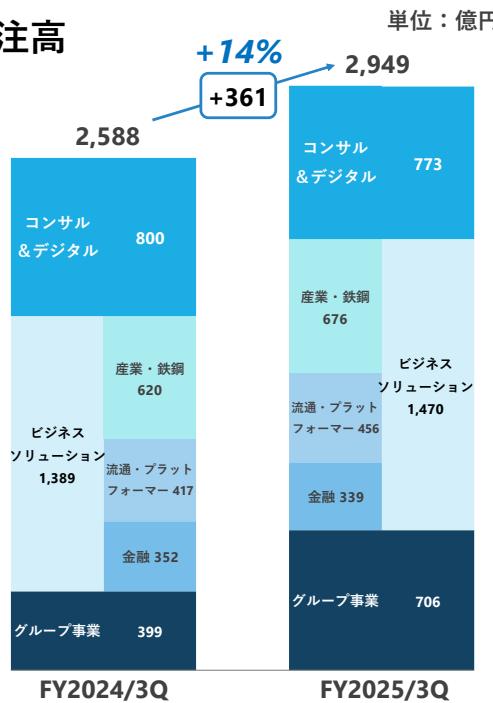
8

グループ事業の売上収益ですが、
こちらはインフォコム連結効果+138億円もあり、
対前年同期比+171億円、+47%の増となる534億円と
大幅増になっております。

インフォコム以外では、JVにおけるERP案件や地域子会社が
引き続き好調に推移しております。

I -7. FY2025/3Q 受注高

受注高



コンサルティング&デジタルサービス

前年同期比 ▲27億円

- 10-12月期の防衛省向け大型案件受注により上期末時点(-174億円)から大幅に回復

ビジネスソリューション

前年同期比 +82億円

- 産業・鉄鋼 +56億円
食品産業主体の増加
- 流通・プラットフォーマー +39億円
旅行・小売り分野等が引き続き好調
- 金融 -13億円
前年同期のメガバンク向けOracle案件等反動影響主体に微減

グループ事業

前年同期比 +307億円

- インフォコム新規連結効果(286億円、期首残取込含む)主体に大幅増

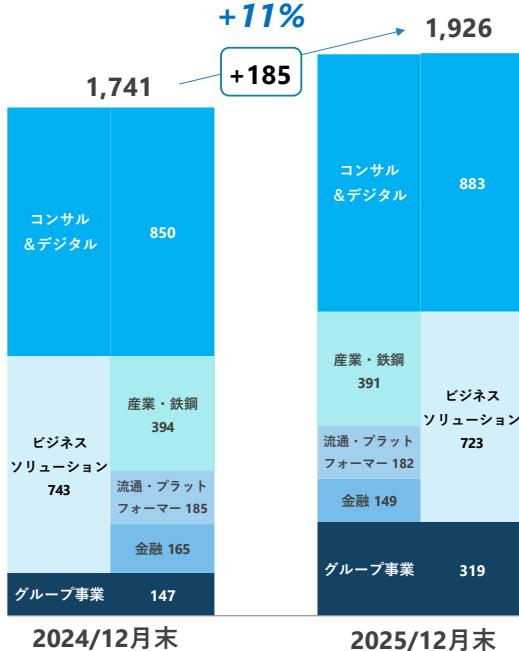
次は3Q累計の受注高の状況です。

全社合計の受注高につきましては、
対前年同期比+361億円、+14%の増であります
が、この中にはインフォコムの新規連結効果が
期首受注残の取り込みも含めまして286億円含まれておりますので、
既存事業ベースでは、+75億円、+3%の増となりました。

上期末では、コンサルティング&デジタルサービスにおける、
昨年の官公庁向け案件の反動減と大型案件の失注が影響して
おりましたが、10月に、防衛省向けの約270億円の大型受注が
ございました事から受注は大きく回復しております。

I -8. FY2025/3Q末受注残高

期末受注残高



3Q末受注残内訳 (単位:億円)



4Q売上収益に対する



Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

10

次は12月末の受注残高の状況です。

受注残高は対前年同期比+185億円、+11%の増加となっておりますが、こちらもインフォコムの影響が、148億円含まれておりますので、正味では、前年同期比+37億円となります。

尚、4Q売上見込みに対する3Q末受注残のカバー率につきましては、昨年を7ポイントほど上回る比率となっており、通期見通しの達成に向けては、順調な進捗と考えております。

2025年度 通期見通し

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

次に通期の業績見通しをご説明します。

II -1. FY2025通期 業績見通し(変更無し)

単位：億円

- 2027年度営業利益目標600億円に向けて、当期は営業利益430億円を確実に達成

	FY2024			
	上期	3Q	4Q	通期
売上収益	1,566	837	980	3,383
売上総利益 <売上総利益率>	384 <24.5%>	210 <25.0%>	224 <22.8%>	817 <24.2%>
販売費及び 一般管理費等	202	95	*1 135	432
営業利益 <営業利益率>	181 <11.6%>	115 <13.7%>	89 <9.1%>	385 <11.4%>
税引前利益	182	121	88	391
親会社の所有者に 帰属する当期利益	122	82	66	270

FY2025見通し			通期
上期	3Q	4Q (差引き)	
1,784	970	1,016	3,770
461 <25.9%>	270 <27.8%>	274 <27.0%>	1,005 <26.7%>
279	142	154	575
183 <10.2%>	127 <13.1%>	120 <11.8%>	430 <11.4%>
188	130	119	437
120	91	81	292

通期差異	Infocom 除く	Infocom 影響
+387	+187	+200
+188 <+2.5%>	+93 <+1.3%>	+95
+143	+48	*2 +95
+45 <+0.0%>	+45 <+0.7%>	-
+46		
+22		

*1 訴訟関連費用(23億円)を含む

*2 取得費用(7億円)・PPA(15億円)を含む

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

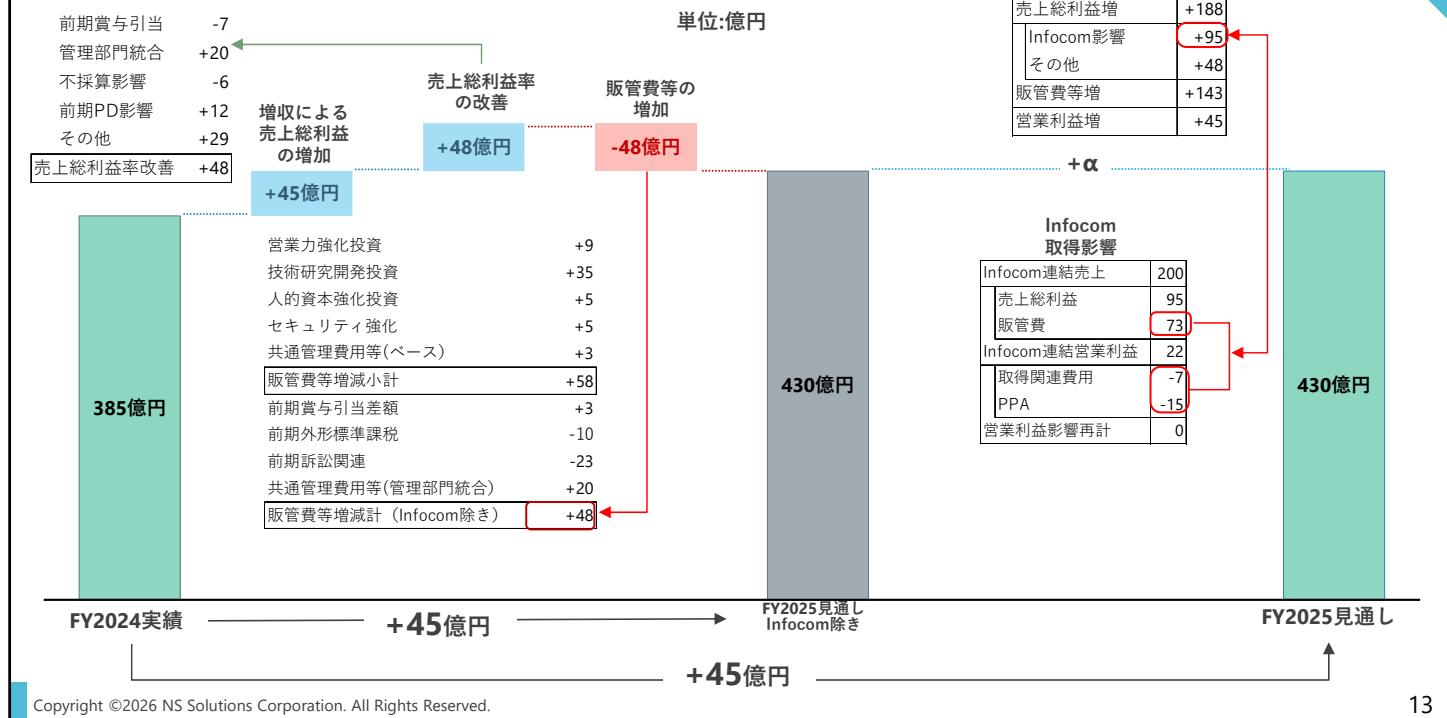
12

通期見通しは、前回お伝えしたところからの変更はございません。

売上収益は対前年同期比+387億円増の3,770億円、
営業利益につきましては、+45億円増の430億円、
当期利益につきましては+22億円増の292億円の見通しであります。

中期計画2027年度営業利益目標600億円の達成に向けて、
当期は営業利益430億円を確実に達成してまいりたいと考えております。

II -2. 2025年度見通し連結営業利益分析



営業利益の増減要因ですがインフォコム影響を除いた部分では、
増収による売上総利益の増加が+45億円、
売上総利益率の改善は+48億円です。
その内訳は、前期の賞与引当影響が-7億円、
管理部門統合影響が+20億円、上期不採算案件-6億円に加えて、
前期4Qにあった低採算プロダクト案件の反動が+12億円で、
これらを除いた正味の売上総利益率改善効果が+29億円というもので
す。

販管費等の増加が通期で+48億円です。
12月までの9ヶ月累計で既に対前年同期比+60億円となっており
4Qでの増加が少ないよう見えますが、前4Qには訴訟関連費用で
23億円の特殊要因がありましたので、実質の4Qの3ヶ月比較では
+11億円ほどになります。

インフォコムの影響は、取得関連費用とPPAを含めまして、
今期の営業利益影響は、ほぼ無いものと見込んでおります。

実績の段階損益では多少の変動は出るかもしれません、
先ほど申し上げた通り、営業利益430億円は確実に達成すべく
取り組んでまいります。

II -3. 当期配当見通し（変更無し）

1. 配当基本方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当、及び事業成長に向けた投資や事業リスクに備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し、連結配当性向50%を目安としております。

2. 前期配当および当期配当見通し

	FY2024実績			FY2025見通し	通期増減
		中間	期末		
親会社の所有者に帰属する当期利益（億円）	270	120	172	292	+22
EPS（円/株）	147.8	65.6	94.0	159.6	+11.8
配当（円/株）	74.0	40.0	40.0	80.0	+6.0
配当性向	50.1%			50.1%	0%

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

14

配当の見通しにつきましては、当初見通し通り、
前期対比+6円の増配となる通期80円を見込んでおります。

今後も利益を着実に積み上げ、企業価値成長の成果を
株主の皆様に適切に還元してまいります。

II -4.事業説明会の開催

2026年3月18日(水) 16:00 ZOOM開催

- ご説明内容：
1. NSSOLのオファリングについて
 2. 金融ソリューション事業について

後日メールにてご案内を発送いたします。
是非ご参加くださいませ。

最後にお知らせですが、

来る3月18日水曜日に、当社中期経営計画の中心となるテーマの説明会を開催します。

内容は、“顧客アプローチの変革”の中核となる
「オファリング」についてのご説明と、
“TAM型ビジネスモデル”への移行で先行している
「金融ソリューション事業」についてのご説明です。

皆様のご参加をお待ちしております。

私からのご説明は以上であります。



参考資料

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

III-1. 四半期別連結業績

単位：億円

	FY2024				FY2025			対前年同期 増減 3Q
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
売上収益	768	798	837	980	827	957	970	+133
売上総利益	187	196	210	224	210	251	270	+60
<売上総利益率>	<24.4%>	<24.6%>	<25.0%>	<22.8%>	<25.4%>	<26.3%>	<27.8%>	<+2.7%>
販売費及び一般管理費等	99	103	95	135	124	154	142	+47
営業利益	88	93	115	89	85	98	127	+13
<営業利益率>	<11.5%>	<11.7%>	<13.7%>	<9.1%>	<10.3%>	<10.2%>	<13.1%>	<-0.6%>
税引前利益	90	91	121	88	88	100	130	+8
親会社の所有者に 帰属する当期利益	54	68	82	66	51	69	91	+9

III-2. 四半期別サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

	FY2024				FY2025			対前年		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q
ビジネスソリューション	479	466	484	526	507	530	527	+28	+64	+43
産業・鉄鋼	224	231	238	262	246	260	252	+21	+29	+14
流通・プラットフォーマー	129	132	135	147	148	150	164	+19	+19	+29
金融	125	103	112	117	113	119	112	-12	+16	-0
コンサル&デジタルサービス	184	196	230	297	202	219	235	+17	+23	+4
官公庁・教育機関向け	39	50	60	113	43	63	75	+4	+13	+15
ITインフラ・ソリューション等	145	146	170	184	159	156	160	+13	+10	-11
グループ事業	105	136	122	157	119	208	208	+13	+72	+86
合計	768	798	837	980	827	957	970	+59	+159	+133
(参考) 日本製鉄向け	153	153	171	177	178	176	173	+26	+23	+2

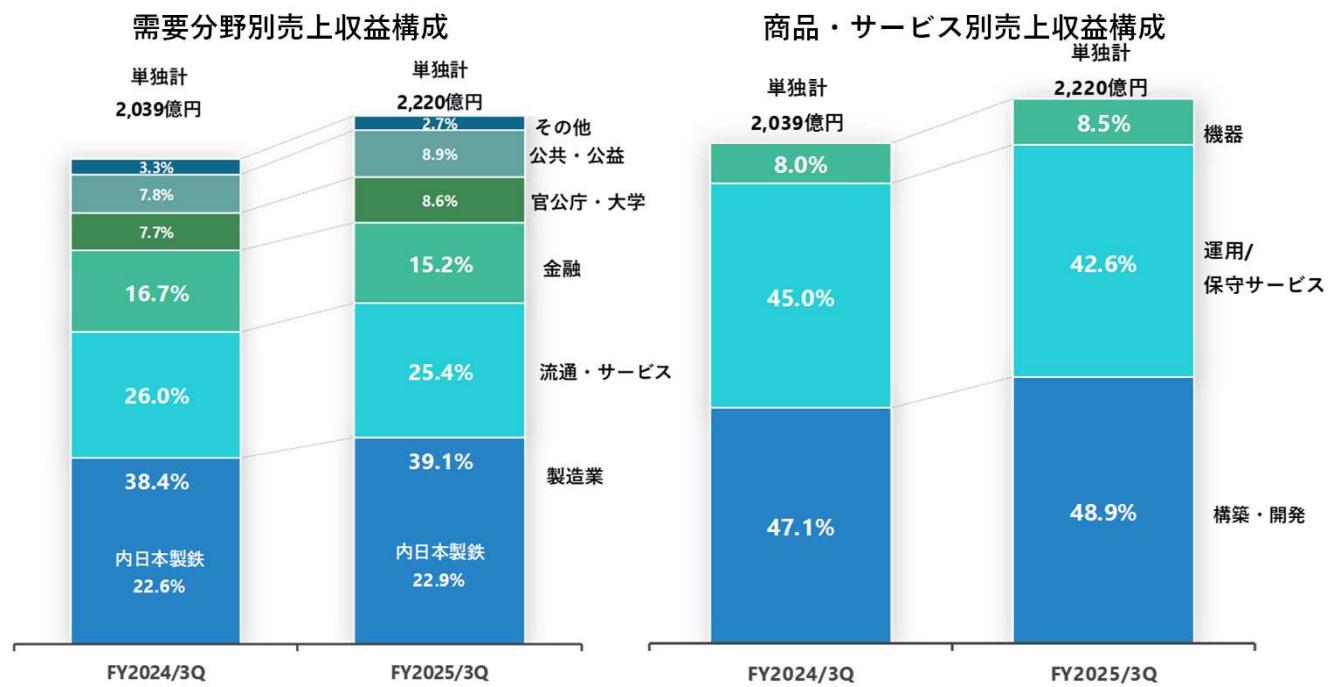
III-3.サービス・顧客業種別売上収益見通し

単位：億円

	A FY2024 実績	B FY2024 実績 (組替え後)	B-A 組替え 影響*	C FY2025 見通し	C-B 対前年 差異
ビジネスソリューション	2,027	1,955	-72	2,035	+80
産業・鉄鋼	954	954		980	+26
流通・プラットフォーマー	615	543	-72	595	+52
金融	457	457		460	+3
コンサルティング＆ デジタルサービス	835	907	+72	965	+58
官公庁・教育機関向け	261	261		255	-6
ITインフラ・ソリューション等	574	646	+72	710	+64
グループ事業	521	521		770	+249
合計	3,383	3,383		3,770	+387
(参考) 日本製鉄向け	653	653		715	+62

* 2025年4月よりテレコム分野の一部につき、流通・プラットフォーマーからコンサルティング＆デジタルサービスへの組替えを実施しており、前期比較につきましては、組替え後の数値との比較を掲載しております。

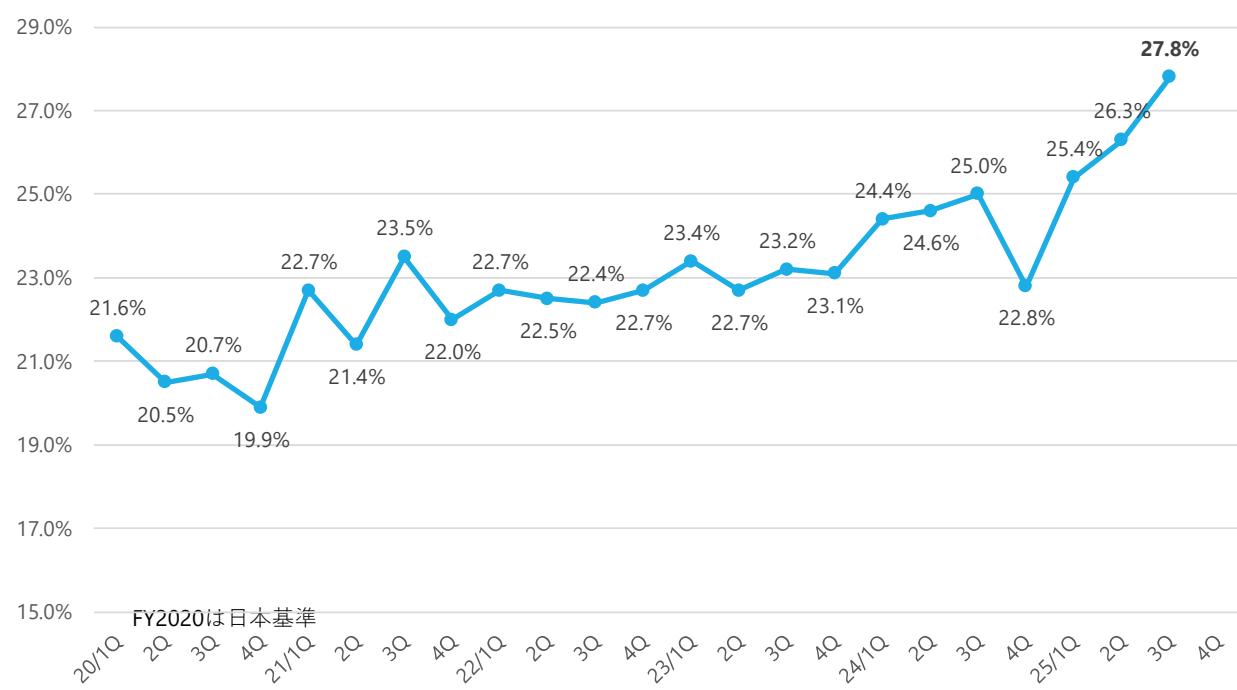
III-4. 売上収益の構成



Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

20

III-5. 売上高総利益率の推移



III-6. 四半期別主要一過性要因・大型案件等

単位：億円

	FY2024				FY2025		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上収益	768	798	837	980	827	980	970
大型案件	(B) O 30 (S)新規連結 12	(S)新規連結 12	(S)新規連結 13	(S)新規連結 14		(S)新規連結 70	(S)新規連結 68
営業利益	88	93	115	89	85	89	127
一過性	賞与引当 +10	外形標準課税 -10		訴訟関連 -23 低粗利pd -12		取得費用 -7	
受注	865	872	852	970	752	1,112	1,085
大型案件	(B) O 30 (C) G 73 (S)新規連結 22	(C) G 40 (S)新規連結 14	(C) G 50 (S)新規連結 12	(S)新規連結 14		(S)新規連結 248 (C) G 268 (S)新規連結 38	

(B): ビジネスソリューション、(C):コンサルティング&デジタルサービス、(S):子会社、O:Oracle、G:官公庁向け

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

22

III-7. 主要ニュース・プレスリリース

2026年1月30日	日鉄ソリューションズとオラクル、ソブリンクラウド・AIで協業 ～Oracle Alloyを採用し、東京・九州でハイバースケーラーのクラウドを提供 マネージド・クラウドサービスabsonneを刷新～
2026年1月27日	生成AIを用いたテスト自動化プラットフォーム「Autify」のリセールパートナー契約を締結 ～システム開発現場の更なる開発生産性の向上を推進～
2026年1月21日	(株式会社ネットワークバリューコンボネット) NVC、国産クラウドセキュリティプラットフォーム「Cloudbase」の取り扱いを開始 ～マルチクラウド環境のリスク可視化・対処を支援～
2026年1月19日	「日鉄ソリューションズ プレゼンツ 紀尾井ホール室内管弦楽団 特別演奏会 KCO名曲スペシャル ニューアイヤー・コンサート2026」に協賛
2025年12月26日	Appian GROWTH AWARDを受賞～Appianに関する高度な技術力と国内トップクラスの提案・導入実績を有するパートナーとして認定～
2025年12月25日	三菱HCキャピタル株式会社に財務管理システム「ConSeek TM」を導入
2025年12月23日	ソニー銀行の個人向け海外送金業務に「CrossMeetz」を導入～送金業務STP・ISO20022対応を実現～
2025年12月23日	令和7年11月 大分市佐賀閑火災に対する支援について
2025年12月10日	伊藤忠商事株式会社にコモディティ取引・リスク管理システム「Ratispherd」を導入
2025年11月20日	サイバー攻撃を防ぎきれない時代に“企業のレジリエンスを最大化”するインシデントレスポンスリテナーサービス「NSSIRIUS」を提供開始
2025年11月19日	データ分析世界大会“Kaggle NeurIPS 2025 - Google Code Golf Championship”でGold Medalを獲得～全1142チーム中、第9位に入賞～
2025年11月18日	大企業の約4割が生成AIを業務に活用～生成AI活用の課題は回答の正確性とAI人材の不足～
2025年11月17日	LGBTQ+に関する取組み指標「PRIDE指標」で最高位「ゴールド」を受賞
2025年11月12日	暗号資産インデックス協議会 発足のお知らせ～N.Avenueと日鉄ソリューションズが共同開催 ～アカデミアと実務の専門家が集まり、公共性・中立性を備えた日本円建ての暗号資産インデックスについて協議～
2025年11月10日	AIガバナンスツールCitadel AIの提供を開始～日本企業におけるAI活用の信頼性向上とガバナンス強化を支援～
2025年11月5日	「ConSeek TM」×「トレーダム為替ソリューション」財務管理と為替リスク管理領域での連携開始
2025年11月4日	製造業向けデジタルツイン・ソリューションを提供するBasetwo社と販売代理店契約を締結 ～NSSOLのノウハウを生かし、製造プロセスの最適化をEnd to Endで支援～
2025年10月31日	Oracle Partner Awards 「Japan Technology/Cloud Service Partner Customer Success Award」を受賞 ～高度な技術力と顧客志向が評価され、日本における優れたパートナーとして表彰～
2025年10月29日	デジタルサービス創出支援ソリューション「NS DevCompass」を提供開始～ドメイン知見×サービス開発方法論×プロジェクト実行力を融合～
2025年10月28日	IFRS第9号予想損失（ECL）モデルに基づく金融資産の減損に対応したBM4Iサービスプラットフォームの提供 ～金融機関における改正金融商品会計基準対応を支援～
2025年10月27日	法務省のプロジェクトに賛同し、「Myじんけん宣言」を発表

Copyright ©2026 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

23



Social Value Producer with Digital

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、開示の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。